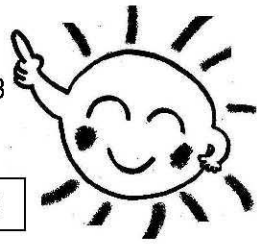


SUNSHINE

第28号 2008年 6月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@po.taiyou1991.com
 URL http://www.taiyou1991.com/



太陽開発 鹿児島 検索 クリック!!

賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!

e-terrace オーナー 藤様 (イイテラス)



交通局横の『e-terrace(イイテラス)』☆みなさんも一度は目にされたことがあるはず!! コンクリート打ちっばなしの壁がおしゃれなデザイナーズマンションです♪ お部屋は、広々18帖の1Rに+ロフト付 ☆(▽)桜島が見える大きな窓から降り注ぐ光で、室内はとっても明るいですよ☆

最上階には料理教室やパーティー、演奏会などが出来る貸しスペースもあります。こんなオシャレな空間でパーティー☆すごく素敵ですね♪♪o(*▽*)o



太陽開発のオススメ

☆地産地消☆ くいもの工房 舎那(しゃな)

アスパラの豚巻揚げ 1本の大きさにピック!! 限定10本の早いもの勝ちです!!

♡にーすと♡ お腹いっぱい、だけどやっぱり食べたくなる

099-257-7522 営業 年中無休 カンター・個室 座敷あります

今月の1冊 新選組三部作

しもざわ かん 新選組始末記
 子母澤 寛 新選組遺聞

明治25年(1892)北海道に生まれる。明治大学法学部卒業。読売新聞、毎日新聞の記者をつとめた。昭和3年『新選組始末記』を出版。以後時代小説を多数発表。

確かな史実と豊かな巷説を現地踏査によって再編成し、隊士たちの様々な運命を鮮烈に描いた不朽の実録。新選組研究の古典として定評のある子母澤寛作品の原点となった記念作。

永倉新八・八木為三郎・近藤勇五郎など、新選組縁の古老たちの生々しい見聞や日記手記等で綴った興味尽きない作品。

「人斬り鎌次郎」「隊中美男五人衆」など隊士の実相を綴った表題作の他、近藤勇の最期を描いた「流山の朝」を収録。



私は造詣もキャリアも浅い新選組フリーク(自称)ですが、これまでいくつか新選組物を読んできて、やっと新選組フリークのバイブルとも言われる子母澤寛の新選組三部作に辿り着きました。これまで“不朽の実録”“新選組研究の古典”などの謳い文句に怯んで敬遠していたのですが、実際読んでみると、それ程難しくなく、これまで読んできた作品(司馬遼太郎・池波正太郎・浅田次郎等)も子母澤のこの作品をベースにしているんだらうと思われる部分が沢山あって、興味深いです。しかし、子母澤氏自身が「『新選組始末記』に書いてある面白い部分は大体私の創作」とおっしゃっているように新選組の魅力は、全うな歴史上の偉人たちとは違い、小説家や脚本家、演出家らによってデッチ上げられたキャラクターの面白さにこそあると思われれます。だからこそ、史実を検証することより、小説の中で、その魅力をそれぞれの読者が見出すことができるのでしよう。



壬生寺：新選組が砲術訓練や剣術の稽古を行っていた

さて、昨年の六月にこのコーナーで新選組物を紹介した時“いつか新選組縁の地を巡ってみたい”と書いたのですが、その後機会に恵まれ、京都の壬生寺と八木邸に行ってきました。八木邸では入場者を区切って案内の方が新選組にまつわるお話をして下さいます。おそらくここを訪れるほとんどの方が新選組ファンで、その日も修学旅行のグループ行動らしき高校生六人組、パンチパーマのお兄さんとその彼女、そして私と言うちぐはくなメンバーながら、説明が始まると皆真剣そのもので聞き入っていました。次の機会には、油小路や池田屋跡を訪ねるつもりです。



八木邸：新選組の最初の屯所

めんそーれ沖縄の旅☆

手作りの沖縄ガラスのコップ



先月、休みをいただいて沖縄に行ってきました! 以前1度だけ沖縄には行った事があったのですが前回すごく楽しかったので今回は前回行くことの出来なかった場所・今回も行きたい場所を計画を立てて沖縄巡りをしてまいりました☆

沖縄の観光名所といえば「美ら海水族館」! ベタですが、今回で2度目(笑)。ギネスブック公認の世界一巨大なアクリルパネルを使った特大水槽は何度見ても感動☆その水槽の中で優雅に泳ぐジンベイザメにもまた感動☆☆その後、かわいいイルカのショーを見て大満足♪

翌日は、首里城などの観光地をめぐり、沖縄ガラスの手作り体験もしました。嘉手納の米軍基地の周りを散策し、日米の国交情勢問題を改めて考え直したり(笑)と、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。充実した時間をくださった全ての人々に感謝です☆3度目の沖縄はスキューバダイビングをしたいです。(〜)ニマリ☆ By:カツダ

